

COSMONATE JG-55K

-Technical Data Sheet-

1. 製品の特徴

Cosmonate JG-55K は炭素素材や接着剤、コーティング材などの CASE(Coating, Adhesive, Sealant, Elastomer)分野で使用されている低粘度の特殊ポリメリック MDI。

常温で液状を呈し、保存と取扱が容易。無溶媒(Solvent Free)で 4,4-Diphenylmethane diisocyanate の単量体 MDI とこれらの二量体、三量体、四量体以上のオリゴマーが混合しており、最高粘度は 60cps(25℃)、平均官能基数は約 2.1~2.4。

2. 製品の適用分野



炭素素材



接着剤

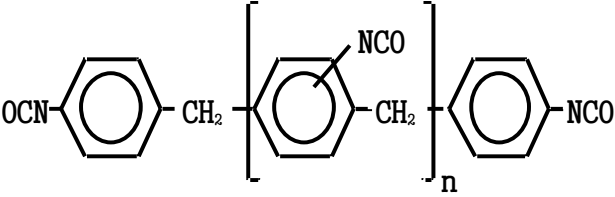


防水床材

Cosmonate JG-55K は炭素素材や接着剤、床材などの CASE(Coating, Adhesive, Sealant, Elastomer)分野で使用されるが、特に炭素素材用に開発された製品。

COSMONATE JG-55K

3. 製品仕様 一般的なと 物性

項目	評価方法	単位	結果
製品仕様			
NCO 含有量	ASTM D 1638	wt%	31.9 ~ 32.9
粘度 (25℃)	ASTM D 1638	cps	20 ~ 60
H.C 含有量	ASTM D 1638	wt%	Max. 0.30
Acid 含有量	ASTM D 1638	wt %	Max. 0.10
比重 (25℃)	ASTM D 1638	-	1.21 ~ 1.23
一般物性			
製品の外觀			茶色の液体
沸点		℃	200 ~ 208
凝固点		℃	- 20 以下
中期圧 (25℃)		mmHg	無視できるレベル
引火点		℃	177 ~ 218
化学構造			
			
n=0,1,2,3,4 以上			

COSMONATE JG-55K

4. 製品の包装

Cosmonate JG-55K: 230kg ドラム包装

5. 安全と健康

肌に接触した場合は発疹及び炎症などが発生することがある。目に入った時は酷く痛み、長時間放置した場合は視力障害を起こすこともある。また MDI の蒸気などを吸いこんだ場合、気管支喘息、頭痛、呼吸困難などが発生することがある。飲み込んだ場合は消化器の刺激、及び、炎症をもたらす。肌に接触した場合は多量の水、または石鹼水で十分に洗浄するようにする。そして、目に入った場合は多量の水、または石鹼水で 15 分位洗浄した後、医師に診てもらおうようにする。また、MDI の蒸気などを吸いこんだ場合は新鮮な空気の下に移し、安静を取り、体温を保つようする。必要によっては人工呼吸をする。飲み込んだ場合は多量の水、または牛乳、生たまごを食べさせて吐くようにして、迅速に医師の診察を受けるようにする。引火の危険は非常に少ないが火器に気を付けなければならない。消火する際、炭酸ガスによる消火が適切である。大火事の場合は水で消火する。

6. 保存と取り扱い

JG-55K の適正保管温度は 20~35℃である。水分が保存容器に入らないように十分に気を付け、なるべく乾燥窒素ガスで容器を密閉させる。MDI を使い、作業をする場合は適切な安全装備を着用して、必要の際、換気装置の設置や、防毒マスクを着用する。作業後、必ず石鹼水で洗い、汚染された作業服は必ず洗浄し着用する。